

総合政策学科		教授	野崎 亜紀子	大学院の授業担当 無
教育活動				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1				
2				
3				
2 作成した教科書、教材、参考書				
1	瀧川裕英編『問いかける法哲学』(法律文化社) 野崎亜紀子「第5章チンパンジーは監禁されない権利を持つか?」	2016年9月	具体的な事例を用いて法哲学的課題を抽出し、これに理論的検討を加える素材を提供している。	
2	竹下賢・角田猛之・市原靖久・桜井徹編『はじめて学ぶ法哲学・法思想 古典で読み解く21のトピック』(ミネルヴァ書房) 野崎亜紀子「第三部法と倫理・文化 第3章「生命・先端医療life and medical technology—自由はなぜ規制されるのだろうか?—ミル『自由論』/パーリン「二つの自由概念」	2010年4月	具体的な事例を用いて法思想的・法哲学的課題を抽出し、これに理論的検討を加える素材を提供している。	
3				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
1	学習者中心の授業運営のための基礎知識・ワークショップ講演(大学コンソーシアム京都:新任教員FD合同研修プログラムA@キャンパスプラザ京都)	2017年9月17日	学習者中心の授業運営のあり方について、経験と方法論に基づいた講演を行い、ワークショップを実施した。	
2				
3				
4 その他教育活動上特記すべき事項				
1				
2				
3				
学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)				
年月日		活動内容		
2025年2月-現在		日本医事法学会学術委員会委員長		
2024年5月-現在		東京大学特定認定再生医療等専門委員会/認定再生医療等専門医委員会委員		
2024年3月-現在		埼玉県草加市地域包括支援センター等運営協議会委員		
2023年10月-現在		関西大学ソシオネットワーク戦略研究機構(RISS)研究倫理委員会委員		
2023年4月-現在		(一社)京都府薬剤師会 学術倫理審査委員会委員		

総合政策学科	教授	野崎 亜紀子	大学院の授業担当 無
2023年4月-現在	京都薬科大学客員教授		
2023年4月 - 現在	内閣府 こども家庭庁 こども家庭審議会 科学技術部会 NIPT等出生前検査に関する専門委員会		
2022年2月-2024年2月	日本医事法学会企画委員会委員		
2021年7月-現在	京都府薬事審議会委員		
2021年5月 - 現在	国立研究開発法人 日本科学技術振興機構 ムーンショット型研究開発事業 ELSI分科会委員		
2020年12月 - 現在	日本生命倫理学会 理事(-2023年12月まで副代表理事)		
2020年1月 - 現在	厚生労働省 臍帯血を用いた医療の適切な提供に関する検証・検討会議 構成員		
2020年9月 - 2023年4月	厚生労働省 厚生科学審議会 NIPT等の出生前検査に関する専門委員会		
2019年5月 - 現在	厚生労働省 厚生科学審議会 疾病対策部会造血幹細胞移植委員会委員		
2018年11月 - 現在	日本医事法学会 理事		
2015年11月 - 現在	日本法哲学会 理事		
2014年12月 - 現在	日本生命倫理学会 編集委員会(委員長 2020.12.-2023.12.)		
2018年6月 - 2023年3月	国立研究開発法人 理化学研究所 研究倫理第一委員会委員		
2014年4月 - 2023年3月	静岡県立静岡がんセンター 臨床研究倫理審査委員会、及び2018年4月より認定臨床研究倫理審査委員会委員		
2019年10月 - 2020年9月	厚生労働省 母体血を用いた出生前遺伝学的検査(NIPT)の調査等に関するワーキンググループ		
2015年11月 - 2019年11月	日本法哲学会 監事		
2012年11月 - 2022年11月	法哲学・政治哲学国際学会連合日本支部 運営委員		
2020年11月 - 2022年4月	(公財)京都大学iPS細胞研究財団 営利機関等からの細胞製造受託に関する第三者委員会委員		
2015年9月 - 2022年4月	京都大学iPS細胞研究所→2020年4月～公益財団法人京都大学iPS細胞研究財団 iPS細胞ストックの使用に関する審査委員会・副委員長		
2017年11月 - 2022年3月	滋賀医科大学 特定認定再生医療等委員会		
2014年10月 - 2020年12月	日本生命倫理学会 評議員		
2018年1月 - 2018年12月	日本生命倫理学会 2018年 第30回学術大会実行委員長		
2016年1月 - 2017年11月	日本法哲学会 実施委員		
2015年6月 - 2017年11月	滋賀医科大学 認定再生医療等委員会委員		
2011年10月 - 2017年10月	日本生命倫理学会 理事		
2014年10月 - 2016年	HAB研究機構 第2次人試料委員会委員		
2011年1月 - 2014年1月	日本法哲学会 企画委員		
2009年12月 - 2013年3月	広島県情報公開・個人情報保護審査会委員		
2005年5月 - 2008年	広島市立大塚小学校 広島市立大塚小学校学校協力者会議委員		
2005年5月 - 2007年4月	大塚・伴南学区社会福祉協議会評議員		
2005年1月 - 2006年6月	法務省 広島人権擁護委員協議会所属 人権擁護委員		
2002年10月 - 2004年2月	信州大学医学部 信州大学医学部ヒトES細胞研究倫理委員会委員		
2002年10月 - 2004年2月	信州大学医学部 信州大学医学部医倫理委員会委員		

総合政策学科	教授	野崎 亜紀子	大学院の授業担当 無
その他			
法の支配における専門知の位置づけの解明			
日本学術振興会: 科学研究費助成事業 基盤研究(C)			
2024年4月 - 2029年3月 研究代表)野崎亜紀子			
がん全ゲノム解析における患者還元の出口に向けた ELSI の検討			
国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED): 革新的がん医療実用化研究事業「全ゲノム情報等の高精度かつ迅速な患者還元および新たな創薬等の創出を通じた高度化がんプレジジョン医療の実践」			
2023年4月 - 2025年3月 野崎亜紀子			
患者への説明と同意取得・患者還元を行う方法についての倫理的検討			
国立研究開発法人 日本医療研究開発機構AMED: 令和3年度「革新的がん医療実用化研究事業」【領域1-7】がん全ゲノム解析等における患者還元に関する研究 全ゲノム情報等の高精度かつ迅速な患者還元を通じた高度化がんプレジジョン医療の実践			
2022年4月 - 2023年3月 野崎亜紀子			
正義論としての集成的意思決定論			
日本学術振興会: 科学研究費基盤研究(C)			
2017年4月 - 2021年3月 研究代表)野崎 亜紀子			
医療と健康の分配的正義 (分担研究)			
日本学術振興会: 科学研究費補助金 挑戦的萌芽研究			
2016年4月 - 2018年3月 研究代表, 宇佐美 誠, 京都大学教授			
リスク社会における自由と協働の秩序			
日本学術振興会: 科学研究費基盤研究(C)			
2014年4月 - 2017年3月 研究代表)野崎 亜紀子			
明示化困難な根拠に基づく自己決定権の制限: メタ理論から規範的生命倫理論へ (分担研究者)			
日本学術振興会: 科学研究費基盤研究(C) 基盤研究(C)			
2008年4月 - 2011年3月 研究代表, 嶋津格, 千葉大学教授			
プライバシー権概念の再定式化: 権利概念を構成する自律と関係性			
日本学術振興会: 科学研究費若手研究(B) 若手研究(B)			
2008年4月 - 2011年3月 研究代表)野崎亜紀子, 広島市立大学准教授			
自由の規制根拠と関係性——ヒト胚研究規制の正当性についての研究——			
日本学術振興会: 科学研究費若手研究(B) 若手研究(B)			
2006年4月 - 2008年3月 研究代表)野崎亜紀子, 広島市立大学准教授			
関係性に基づく権利と責任の理論			
日本学術振興会: 科学研究費特別研究員奨励費 特別研究員奨励費			
2002年4月 - 2004年3月 野崎亜紀子, 日本学術振興会特別研究員PD			